

# 野田ロータリークラブ週報

第2797回例会 (10月19日)

第2790号 2015.10.26 発行



## 世界へのプレゼントになろう

2015-2016年度 国際ロータリーのテーマ

■創立: 昭和31年5月 ■例会日: 毎週月曜日 PM12:30~13:30

例会場 事務局 野田商工会館内5F(櫛のホール)  
〒278-0035 野田市中野台168-1 TEL04(7125)0061 FAX04(7125)0055

会長: 中野 祐三郎 幹事: 野崎 学  
会長エレクト: 仲長 孝 副幹事: 田中 鐘一  
副会長: 駒崎 修 ■発行責任者: 田中 秀和

### 会長挨拶



中野祐三郎 会長

出席 今回分(10月19日分)  
会員58名中41名出席(74.55%)

(10月5日分)  
前々回訂正(85.45%)  
(前々回欠席14名中メーキャップ3名)  
仲長 孝 会員 10/ 8 越谷RC  
染谷 肇 会員 10/ 7 野田セントラルRC  
滝 和洋 会員 9/30 地区会議



世界へのプレゼントになろう

委員会報告

創立60周年記念事業委員会 山本 章裕 委員長



11月15日 午前11時集合 講演後打ち上げ

親睦活動委員会 宇山 嘉一 委員長



5クラブコンペの案内

職場訪問 真言宗豊山派 真光寺

職業奉仕委員会 古谷 光裕 委員長



伊藤様







世界へのプレゼントになろう

香道 鳳凰流家元 野口香崇 プロフィール

講師略歴：野口香崇(のぐち こうそう)財団法人 香道鳳凰流家元、家元襲名の議は平成23年2月、四条氏以下5名の発起人立会のもと港区大本山増上寺で執り行われた。平成25年東久邇宮文化褒賞拝授。源氏物語千年紀には国立能楽堂にて源氏香。毎年、芝増上寺にて新年の「香道鳳凰流 初炷」を執り行うほか、2020年東京オリンピック・パラリンピック「おもてなしたい」文化部顧問に就かれた。教室を防衛省、工学院大学孔子学園、増上寺、松戸徳川家戸定邸など多数に持ち、日本の伝統文化「香道」普及のため活躍中。茶道裏千家教授、琴曲・山田流教授。

発起人代表 四條隆彦(四條司家々1代当主)  
徳大寺實啓(徳大寺家々1代当主)  
徳川文武(松戸徳川家当主)  
西園寺一晃(西園寺公望の孫)  
園田天光光(母初元衆議院議員)  
初外務大臣 園田保 夫人

伊藤えり (笙奏者) プロフィール

東京芸術大学音楽学部楽理科卒。多忠麿、多忠輝、芝祐靖、松井北斗、宮田まゆみの各師に師事。在学時より雅楽演奏団体「東京楽所」にて、国立劇場その他の舞台、録音に参加、「明治時代の芸風を残す最後の楽人」と言われた多忠麿氏(京都方楽家 37 代目)の指導の元に研鑽を積む。現在は主にフリーで活動、笙の響きが持つ現代性、また雅楽が持つ魅力を新しい側面から提示していくことに力を注いでいる。2011 年から奈良県在住。

●主な演奏歴

「芸術祭祝典～武満徹・もうひとつの世界」(国立劇場、天皇皇后両陛下ご観覧)、香港「境界を越えて」 "Beyond the boundary" (香港青葵劇場)。

Wuji ensemble (無極楽団)、琵琶奏者・王梓静氏との共演など。

— 王朝貴族の雅心を昇華させた — 日本独自の文化 **香道**

香道 鳳凰流家元 野口香崇

1. 香の発祥

2. 香木の伝来

3. 香の流れ

供香 聖徳太子(仏教伝来)

↓

空焚

↓

薫物合せ 鑑真和上との関係

源氏物語と香

六種の薫物「梅花、荷葉、菊花、落葉、侍衆、黒方」

↓

組香 源氏香

基本は聞香(香木の鑑賞) 桃山・江戸時代より組香の形で香木の鑑賞を現在に受け継がれております。組香は、古典文学を基底として(証歌)、古典の場面、その歌を思い浮かべて、香木を組み鑑賞します。組香の聞の名目に、その物語のことは等が使われ、文学を香木で表現をし、十分に鑑賞をします。

4. 香木

六国五味「伽羅、羅国、真南蛮、真那賀、佐曾羅、寸聞多羅」

銘香・蘭奢待

・一木四銘「初音、白菊、紫舟、藤袴」

・徳川家康と香

5. 香道の主流・御家流

・志野流

6. 茶香一道

7. 武士にとっての香

8. 香道具

初音の調度(千代姫)



世界へのプレゼントになろう



10月12日(月)新会員研修セミナー  
TPKガーデン千葉にて



野田ロータリークラブ 例会・卓話予定表

	卓話・行事	月日	卓話・行事
10月26日(月)	会員卓話 白島 智子 会員	11月 9日(月)	会員卓話 高梨 茂 会員
11月 2日(月)	会員卓話 高梨 綾子 会員	11月15日(日)	60周年記念行事 興風会館